

派遣留学生帰国報告書

* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2019年9月27日
所属学部・ 研究科・学府	国際教養学部
所属学科・専攻	国際教養学科

1. 留学先について

留学先大学名	パンアメリカン大学											
留学先所属学部等	ガストロノミー学部											
留学期間	出発日	8月22日	入学日	8月27日	修了日	6月7日	帰国日	6月17日				
住居	大学(紹介)の寮・アパート	<input type="radio"/>	民間アパート	<input type="radio"/>	その他()							
	通学時間	5分					On campus					
	通学方法	徒歩										
	居室スペース	1	個室	(1)	人部屋	その他()						
	共有スペース	<input type="checkbox"/>	完全個室	<input checked="" type="checkbox"/>	キッチン	<input type="checkbox"/>	トイレ	<input type="checkbox"/>	バス	<input type="checkbox"/>	リビング	<input type="checkbox"/>
食事	自炊	40 %	学食	10 %	外食	50 %	その他	0 % ()				
保険	海外旅行保険(名称)	東京海上日動										
	派遣先大学指定の保険(名称)							<input type="checkbox"/> 強制加入				
	その他											
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)											
	成田 ⇄		ダラス			⇄ アグアスカリエンテス						

2. 留学にかかった費用について

総費用	898,490 円								
出どころ									
自費	<input checked="" type="radio"/>	貯金	88,490 円	<input type="checkbox"/>	アルバイト	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
援助	<input checked="" type="radio"/>	両親	360,000 円	<input type="checkbox"/>	家族・親戚	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
奨学金	<input checked="" type="radio"/>	JASSO	360,000 円	<input type="checkbox"/>	その他名称()	円			
その他	<input type="checkbox"/>	千葉大学助成金	円	<input type="checkbox"/>	その他()	円			

2-1. 財政管理の方法

渡航時	現金	20,000 円	その他()	円
留学中	海外送金	<input type="radio"/> キャッシング	その他()	円

2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	約4000メキシコペソ クレジットカード
住居にかかった費用	約25200メキシコペソ キャッシング
その他	

2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			140,000	円
海外旅行保険			161,730	円
OSSMA			29,160	円
査証・在留許可証			0	円
住居	メキシコペソ	25,200	151,200	円
食費	メキシコペソ	36,000	216,000	円
通学に要する交通費	メキシコペソ	9,600	57,600	円
教科書、教材費	メキシコペソ	4,000	24,000	円
その他大学に支払った経費			0	円
光熱費	メキシコペソ	4,800	28,800	円
その他 ()				円
その他 ()				円
その他 ()				円
その他 ()				円

3. 学業面

履修科目名	種類 ^{ex.} 正規、聴講	単位数	単位互換認定申請の有無		
			<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 無
1 Introducción a la nutrición	正規	4	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 無
2 Panificación	正規	6	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 無
3 Reposteria	正規	8	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 無
4 Reposteria Avanzada	正規	8	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 無

5 Cocina Mexicana1	正規	6	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
6 Cocina Mexicana2	正規	6	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
7 Procesos Culinarios1	正規	8	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
8 Procesos Culinarios2	正規	8	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
9 Español	正規	—	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無
10 Ingeniera Economica de Costos	正規	6	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

学部担当者と相談の上決定。
登録に関しては学部担当者が行ってくれた。

3-2. 授業内容、方法に関して

ガストロノミー学部では座学と調理実習有り。
座学においては栄養学や会計等はパソコンを用いて体験型の授業を行うこともある。
実習時は、実習用制服と事前配布のレシピ(調理手順は空欄のもの)に目を通してから授業に参加し、注意点等を当日担当教員と確認しながら調理を進めて行く。授業後は調理手順を埋めたものを提出。

3-3. 語学力について

実習型授業ではDELEのB1程度のスペイン語能力があればある程度理解が可能。
座学の場合はB2まではいかないものの、実習時よりも説明に使われる言葉が難しい。

3-4. 図書館など学内施設について

留学生であれば図書館利用が可能。
話し合い用の個室も事前予約でレンタルすることができる。

3-5. その他

特になし。

4. 生活面

4-1. 住居について

住居についてのサポートはなし。
自身で家を見つける必要がある。
自身で新たに家を契約する場合、契約書類には2名程度の責任者名を記入するところがあるため、知り合いのメキシコ人に許可を取っておく。
(ホームステイの場合は別)

4-2. 食生活について

物価は安く、州内に日本料理屋・日本の食材が揃う店があるため現地において日本を感じることは可能。基本的にはタコス等の屋台で済ませることが多かった。レストランは少し屋台に比べて割高な上、あまり美味しくないことが多い。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

携帯電話はSIMカードを購入するのが一番安く生活しやすい。外に出れば大方のカフェで無料WIFIを設置している。

4-4. 服装について

朝と晩に冷え込むことが多いのがメキシコの気候。服装については日中のために中は薄着、他に羽織れるものを用意しておくのが良い。また、雨季に入った時には突然雨が降り出すことが最近によくあるので雨具を携帯すると良い。

4-5. 健康管理について

メキシコにおいて一番かかりやすいのは乾燥し喉からくる風邪と、食料品にあたった時の腹痛。両方とも、コンビニやスーパーで薬を買うことができる。スーパーの横には簡易で薬を処方してくれる場所(病院ではないが有料)があるのでそこに行くのも良い。

4-6. 保険、OSSMAの利用について

保険に関しては利用経験なし。

4-7. 課外活動について

物価が安い分、日本では始めづらいことができるのもメキシコ。音楽や語学の先生も日本より見つけやすい。アグアスカリエンテスは日本人も多いため、日本人のクラブに参加したければ日本人学校に行けば参加可能。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

駐在の方等が多いのでそれらのコミュニティとの交流が少しと現地採用でメキシコにこられた方のコミュニティとの交流が少し。あとは現地のメキシコ人コミュニティとの交流があった。

4-9. 日本から持参してよかったもの

辞書等の小型電子機器
本
筆記用具

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

観光案内

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

メキシコは時間に寛容でストレスフリーを感じる反面、日本のような期日を守る習慣がないことに逆にストレスを感じることもある。
初対面ではすごく陽気で受け入れてもらえるが、親友になるためには時間がかかる。

4-12. 余暇の過ごし方

旅行

サカテカス(観光)(日帰り)約5千円
レオン(観光・コンサート参加)(日帰り)約7千円
カルビージョ(観光)(1泊)約1万円

* 気分転換やストレス発散法など。

友人とのご飯
中心街の散歩
テマスカル(サウナのようなもの)に行く

5. その他

5-1. 留学先大学について

留学に必要な書類や、留学中に必要な書類は根気強く主張する必要があります。
学部間や留学支援課であまり連携が取れていないので確認が各担当の人と直接取ると一番早いです。

5-2. 留学希望者へのアドバイス

メキシコ人がどのような動きをするのかが読めればストレスなく留学が楽しめると思います。
手続き等はおしなせると他の国行く人よりも苦労するかもしれませんが、現地についてしまえばみんな気さくでご飯も美味しい面白い国です。アグアスカリエンテス州には日本人も多いので困った時には頼ることもできると思います。授業は基本的にはスペイン語で行われ、それに関してのサポートはあまり手厚いとは言えないかもしれませんが、担当の人はいつでも聞いてくださいと言っていました。

5-3. 留学を終えて

自分の目で確認したり、物事の流れを想像する力がつきました。また、適度に人に頼ることも覚えました。言語があまり分からない国に飛び込むには少し勇気がいりますが、入ってみると意外となんとかやっていける自分に気づいたり、初めてのことにとてもワクワクする感情を得たりします。それは今の自分にとって自信になった部分であり、自分を軸にして物事を選択ができるようになったきっかけでもあると思います。今ではスペイン語が使える仕事(メキシコ国内への就職も含む)を視野に入れて進路選択を行なっています。ただ、現状では自分のこの留学の経験が他人からどこまで評価されるかはわかりません。